

南の風

第5号

10月行事予定

1日(水)	1・2年学力定着度確認テスト 3年 第3回実力テスト	14日(火)	2年 修学旅行 ~16日(木)
7日(火)	川薩地区新人総合体育大会 卓球,バスケ,バレー,野球,テニス, サッカー,柔道	15日(水)	3年 職場体験学習 ~16日(木)
8日(水)	川薩地区新人総合体育大会 卓球,バスケ,バレー,野球,テニス, サッカー,剣道	17日(金)	2年 休養措置日
		21日(火)	全校朝会(生徒会任命式)
		23日(木)	学年生徒会・専門部会
		24日(金)	地区英語トピックトークコンテスト
		31日(金)	学習発表会

2学期スタートです！

2学期が始まり、1か月ほどが過ぎました。その間、体育大会や生徒会立会演説会など、多くの行事が行われました。生徒、職員はもちろんのこと、保護者、地域の皆様の協力をいただきながら、教育活動が充実した環境の中で行えることに感謝申し上げます。

さて、2学期は学校行事が、前半はとて多き反面、後半はぐっと少なくなります。「動の前期、静の後期」ともいわれます。行事は終わることがゴールではありません。その過程も大切です、終わった後どのような思いをもち、つないでいくかが大切です。

本番を迎えるまでの準備、練習、本番での活躍、運営としての支え、仲間との協力と信頼、終わってからの充足感、やり遂げたことへの誇りなどを、今後の行事の際に感じてほしいと思います。

加えて、2学期は、3年生からのバトンタッチの学期でもあります。3年生が、生徒会役員や部活動、その他学校生活の多くの場面において、現在進行形で素晴らしい伝統を築いてくれています。少しずつ2年生、1年生が引き継いでいくこととなります。

新しい役割、新しい連携の中で、苦しさも手応えも増えるでしょう。3年生のように相手を敬い、自分と仲間の可能性を最後の瞬間まで信じ抜いてください。うまくいっても、そうでなくても、成長の種を必ず持ち帰ること。その種が次の一歩を強くしてくれると信じています。

【閑話名言】

努力は必ず報われる。もし報われない努力があるのならば、それはまだ努力と呼べない。
王 貞治(福岡ソフトバンクホークス会長)

体育大会を振り返って

雨天のため、9月17日(水)に順延した14日(日)の午後の部でしたが、さらに雨天によるグラウンドコンディション悪化により体育館開催となりました。気持ちの切り替えが必要になってしまいましたが、みんなの努力で素晴らしい大会となりました。

- 体育部 部長 西手望倫
三年間で一番盛り上がった大会だった。特に各応援団の団結力がとても強く、どの学年の競技も声援が大きかった。
- 競技の部優勝 紅組団長 前盛翔星
演舞が校庭でできなかったのは心残りだったが、みんなが支えてくれたので後悔はない。今後は、自信をもって発表などもできそうだ。
- 応援の部優勝 白組団長 中藺太志
練習では出なかった声、本番ではしっかり出たので「これはいける」と思った。来年は応援と競技の二冠をめざしてほしい。

読書の楽しさ 13H副担 児玉尚大

○ 「温故知新」

36Hの紙屋さんが参加した「ひっ飛べ薩摩川内ジュニア英国語学研修事業」の出発式で林望先生の講話を聞きました。そこで興味をもち【薩摩スチューデント 西へ】を読みました。西洋とのつながりなど考えられない時代に19人の若者はイギリスにどのような思いで旅立ったのでしょうか。日本や薩摩のために旅立った勇気と志に感服します。興味がある方はいちき串木野市の英国留学生記念館にもぜひ行ってください。郷土の偉人や歴史を知ることが今後の未来につながる大きな力になるはずですよ。